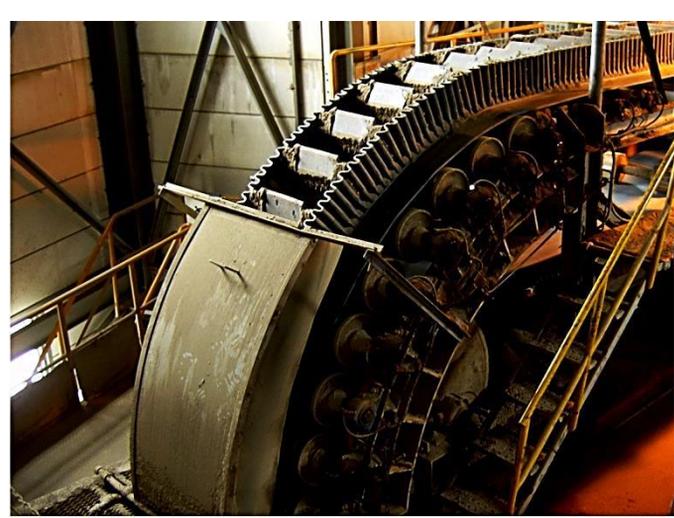


WOOJUNG TRB Conveyor Belt



(株) WOOJUNG TRB
www.wojungtrb.com



WOOJUNG TRB

WOOJUNG TRBは高い品質、サービスを安定的に提供し、
産業用ベルト専門メーカーとして成長し続けています。



- 1 会社紹介・沿革
- 2 Conveyor Belt(コンベヤベルト)
- 4 Steel Conveyor Belt(スチールコードコンベヤベルト)
- 5 FINEFLEXWALL[®] CONVEYOR BELT(急傾斜コンベヤベルト)
- 8 Feeder Belt & Coal Feeder Belt(フィダー & コールフィダーベルト)
- 9 Filter Belt(フィルターベルト)
- 10 梱包情報
- 11 試験設備
- 13 組織図・認証書
- 14 History
- 15 コンベヤベルトを安全にお使い頂くために

会社紹介

WOOJUNG TRBは1997年創業以来、基幹産業全般の核心工程に使用される“高品質かつ高機能性コンベヤベルト”の研究開発に主力し、現在は急傾斜用コンベヤベルト、コールフィーダーベルト、フィルターベルト、中寄ベルトなど、グローバル水準の製品を生産し、国内外に供給しております。また、多様な種類の機能性コンベヤベルトの研究開発と並行して既存製品の品質向上のために努力しています。

WOOJUNG TRBは企業のビジネスを営為するのに必要とされる信頼性のある製品とサービスを安定的に提供するために“高品質かつ高機能性コンベヤベルト”専門メーカーへの持続的な成長を企図することで、“お客様に信頼される企業”を目指しています。



沿革

- 1997 WOOJUNG商社創立
- 1999 急傾斜コンベヤベルトの製造開始
- 2001 製鉄企業 POSCO 供給企業として登録
- 2002 セメント企業 星信洋灰 急傾斜コンベヤベルト国産化
- 2004 製鉄企業 POSCO 1 FINEX (DEMO PLANT) 急傾斜コンベヤベルト供給契約締結
- 2005 法人設立(株)WOOJUNG TRB
- 2005 製鉄企業 POSCO 2 FINEX 急傾斜コンベヤベルト供給契約締結
- 2008 韓国電力傘下5ヶ発電所、発電整備適格会社登録
- 2008 ISO-9001認証、研究所設立
- 2010 第2工場(梁山、YANGSAN)設立
- 2010 急傾斜コンベヤベルト海外輸出(日本、中東、ロシアなど)
- 2012 韓国東西発電(東海、DONGHAE) ST630 900W、650M(2 LINE) 供給
- 2013 製鉄企業 POSCO 3 FINEX 急傾斜コンベヤベルト供給契約締結
- 2014 韓国西部発電(平澤、Pyeongtaek)EP500 900W(8 LINE) 供給
- 2014 韓国東西発電(唐津、DANGJIN、湖南、HONAM)ST900 1800W、6,424M(15LINE)供給
- 2015 POSCO 原料ヤード、シールベルト供給
- 2015 長安(JANGAN)工場新築、統合移転(釜山、機張郡)
- 2015 発電所機資材供給の有資格企業認証獲得(5ヶ発電所統合)

■ 多層式コンベヤベルト

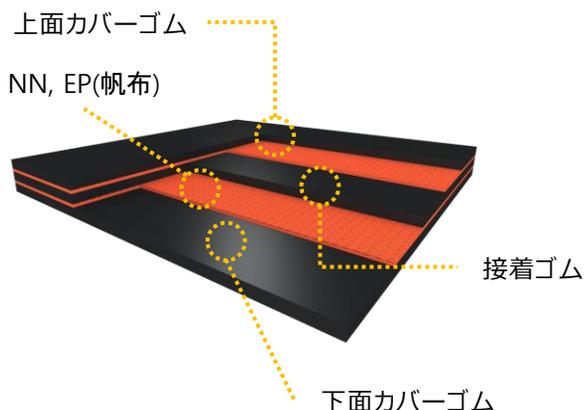
▶ 芯体の種類

ナイロン(NN)

- 柔軟性に優れています。
- 耐衝撃性大きいです。
- 屈曲性が良いです。

テトロン(EP)

- 伸びが少ないです。
- 熱による変形が小さいです。
- 水分による影響が少ないです。



▶ コンベヤベルトの構成

カバーゴム : 抗張体を保護する層で天然ゴムまたは合成ゴムで作られており、使用条件などにより耐摩耗性、耐熱性、耐油性、難燃性などがあります。

抗 張 体 : ベルトの強力を決定する合成帆布で、繊維とゴム層の接着力を強化するために接着剤処理をしたものです。種類はナイロン、テトロンなどがあります。

接着ゴム : ベルトが稼働中に受ける連続的な屈曲に対し、抗張体とカバーゴムとの接着力を維持させるために屈曲疲労度が少ないゴムを使用します。

※ 抗張体を保護するために補強布を追加した製品もあります。

▶ ベルト仕様表記方法



▶ 標準仕様

ベルト強力 (kN/m)	ベルト幅 (mm)	Ply 数	上面カバーゴム厚さ (mm)	下面カバーゴム厚さ (mm)
315	400~600	3	3.2~4.8	1.6~2.4
400	400~900	3~4	3.2~4.8	1.6~2.4
500	400~1200	3~5	3.2~4.8	1.6~3.2
630	500~1600	3~5	3.2~6.4	1.6~3.2
800	750~1600	4~5	4.8~8.0	2.4~3.2
1000	750~2200	4~6	4.8~8.0	2.4~3.2
1250	750~2200	5~6	4.8~8.0	2.4~3.2
1500	750~2200	5~6	4.8~8.0	2.4~3.2

※ 上記の標準仕様以外の規格をお求めの際には当社までお問い合わせください。

▶ カバーゴムの仕様

規格	老化試験前		老化試験後		摩耗試験
	引張強度(MPa)	伸長率(%)	引張強度(MPa)	伸長率(%)	摩耗量(mm ³)
JIS-P	8以上	300以上	±40以内	±40以内	400以下
JIS-G	14以上	400以上	±30以内	±30以内	250以下
JIS-S	18以上	450以上	±25以内	±25以内	200以下
JIS-A	14以上	400以上	±25以内	±25以内	150以下

■ 一般・耐摩耗性コンベヤベルト

ローラに形成される固着物が多い場合や搬送物がベルトのカバーゴムをひどく摩耗させる場合には一般的なコンベヤベルトであるJIS-P、JIS-Gでは期待寿命の満足が難しいため、搬送物に適切な水準の耐摩耗性コンベヤベルトの使用することで、より効率的な管理ができます。

■ 耐熱性コンベヤベルト

▶ カバーゴムの仕様

品種	H-120	H-150	H-180
用度	耐摩耗性 120℃以下、中温度用	耐亀裂性 150℃以下、中・高温度用	耐摩耗性、耐亀裂性 180℃以下、高温度用

運搬物の温度が60℃以上の場合には耐熱性コンベヤベルトの使用を奨めます。

カバーゴムの損傷は運搬物の温度、形象によって異なりますので、使用条件に適した材質の選択が重要です。特に留意するところは積載物の温度とベルト表面温度の関係です。

これは積載物の形象、ベルトの長さ、ベルトの速度、稼働場所の環境及び稼働時間などによっても差がありますが、主に積載物のベルト表面への熱伝導程度が異なり、リターン側で冷却が行われるためです。

■ 耐油性コンベヤベルト

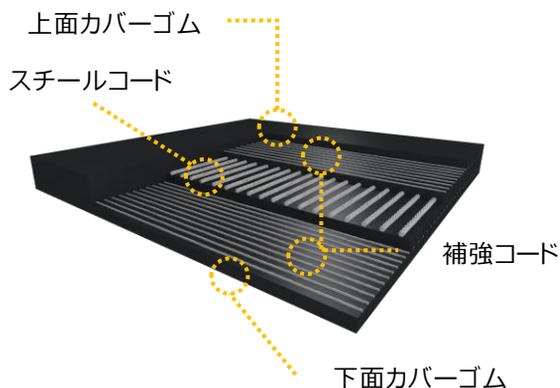
油気を含んだ運搬物の場合、カバーゴムに油気が浸透し、膨潤現象及びカバーゴムの剥離現象、逆トラフなどのベルトの初期損傷を起こさせますので、油気を含んだ運搬物の場合には耐油性コンベヤベルトの使用を奨めます。

■ 難燃性コンベヤベルト

難燃性コンベヤベルトは主に穀物、肥料工場、火力発電所、炭鉱などで使われるベルトで火災発生時の引火を防止させ、炎によるベルトの被害を減らし、ラインの損失を防止するためのベルトです。

※ 上記以外の性質をお求めの場合には当社までお問い合わせください。

スチールコードコンベヤベルト



▶ 特性

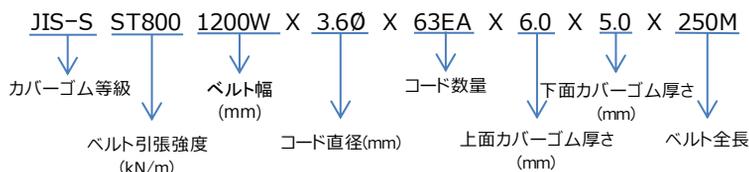
- 高炭素鋼で製作されたコードを抗張体に使用することで合成帆布では実現できない強力を出せます。
- 合成帆布に比べ、低い伸率を維持するためテークアップストロークの距離を短く減らせます。
- 標準接合方法を利用する場合、エンドレス部の効率性が本体部より同等もしくはより強い強度を維持できます。
- 強度に比べ、屈曲性能が良いです。
- 長距離、大容量のラインに適合しています。

▶ スチールコードコンベヤベルトの構成

- カバーゴム : 抗張体を保護する層
- スチールコードベルトの強力を決定するコードで、ゴム層との接着力を強化するために接着剤処理を行います。
- 接着ゴムスチールコードが稼働中に受ける連続的な屈曲に対し、接着力を維持させるために屈曲疲労度が少ないゴムを使用します。

※ 運搬物の落下衝撃や設備の異物質の挟みなどによるベルトの損傷、破れを防ぐために補強コードを追加した製品もあります。

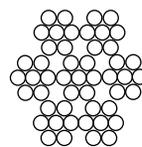
▶ ベルト仕様表記方法



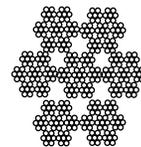
▶ 標準仕様

Type	コード直径 (mm)	コードピッチ (mm)	ヘッドプリー直径(mm)
ST 500	2.9	12.5	500
ST 630	2.9	10	500
ST 800	3.6	12	630
ST 1000	4.9	12	630
ST 1250	4.8	14	630
ST 1600	5.5	15	800
ST 2000	5.5	12	800
ST 2500	7.1	15	1000
ST 3150	7.9	15	1250
ST 3500	8.4	15	1250
ST 4000	8.9	15	1250
ST 4500	9.6	16	1400
ST 5000	10.7	17	1600
ST 5400	11.2	17	1600

▶ コード構造



7 X 7
低強力に適用

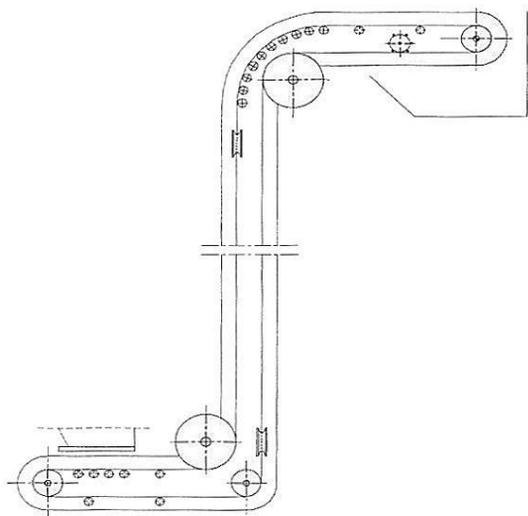


7 X 19
高強力に適用

※ 補強布、補強コード挿入製品または標準仕様以外の製品は当社までお問い合わせください。

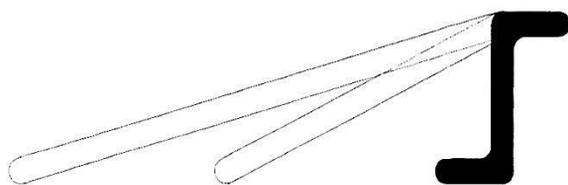
FINEFLEXWALL® CONVEYOR BELT

急傾斜用コンベヤベルトは特殊な波型の棧をベルトに付着させ、垂直移送ができるベルトを示します。



▶ FINEFLEXWALL® CONVEYOR BELTの特長

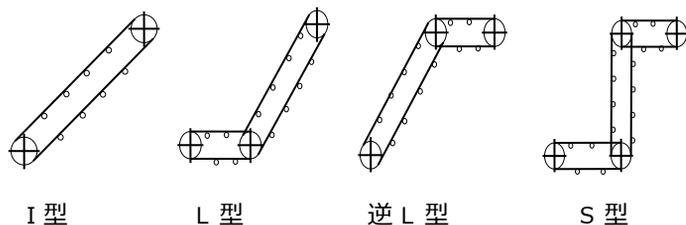
- 耳部に波棧を付着させることで積載断面が増加するので、運搬能力が高く、コンベヤベルトの幅を減らすことができます。
- ベルトの幅方向に横棧を付着させることで、急傾斜及び垂直運搬が可能となり、設備の面積を減らすことができます。
- 高い波型の棧が付着されるので、運搬物の流れ落ちを防止するためのスカートボードを必要としません。
- 特殊剛性ベルトと押しローラの使用で、傾斜角度の変角が容易です。
- 平ローラの使用が可能なので、設備費用を節減できます。



▶ 設備面積の最小化

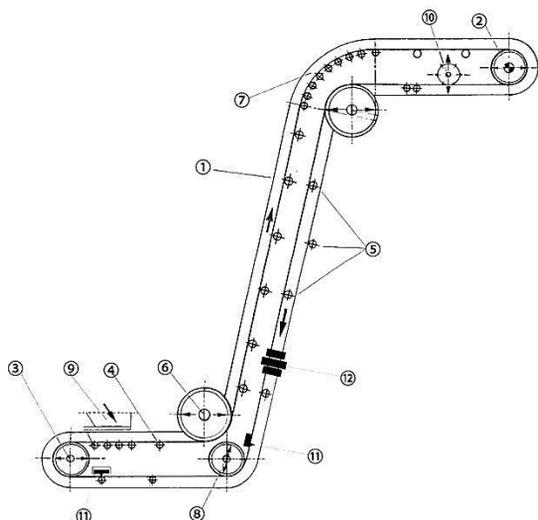
傾斜角度の調整が可能なので、コンベヤの設置面積を減らせます。

一般コンベヤベルトの場合には幾つかのラインを設置したり長さを増やさなければなりません。



▶ ライン形象

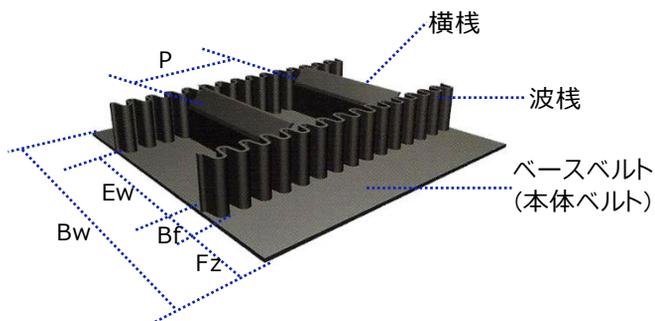
ラインの形象を周りの設備配置によって様々な形でお選び頂けます。



▶ 設備の名称

No	部品名称	No	部品名称
1	急傾斜用コンベヤベルト	7	馬の背ローラ
2	ヘッドプーリ(駆動プーリ)	8	変角プーリ
3	テールプーリ(テークアップ)	9	収入シュート
4	キャリヤローラ	10	ビータクリーナ
5	リターンローラ	11	スクレーパ
6	ディスクローラ	12	サイドローラ

▶ FINEFLEXWALL® CONVEYOR BELTの形態及び名称



- Bw ベルト幅
- Ew 有効幅
- Fz 耳余幅
- P 横棧ピッチ
- Bf 足幅(波棧)

▶ ベースベルト構成

ベースベルト表記法

JIS-S EP 630 1200W X 3 + 2B X 4 X 3 X 250M

JIS-S	EP	630	1200W	X	3	+	2B	X	4	X	3	X	250M
カバーゴム等級	補強布種類	補強布種類	ベルト幅		芯体プライ数		補強プライ数		上面カバーゴム厚さ		下面カバーゴム厚さ		ベルト長さ

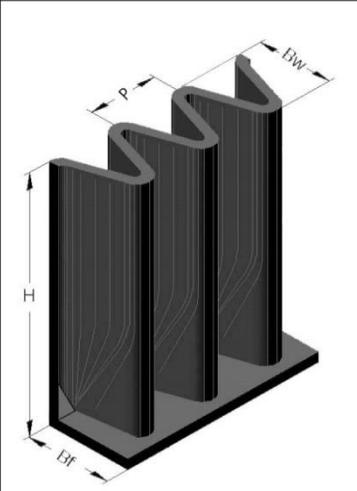
▶ ベースベルトの標準仕様

品種	断面構造	総強力 (N/mm)	カバーゴム厚さ (mm)	ベルト厚さ (mm)	重量 (kg/m ²)	最少プリー径 (mm)
XE		315/2	3 x 2	7.8	9.4	315
XOE		315/2	4 x 2	10.5	12.6	315
		500/3	4 x 2	11.8	14.2	450
XDE		315/2	4 x 2	12.2	14.4	315
		500/3	4 x 2	13.5	16.0	450
		630/4	4 x 2	14.8	18.0	550
		800/5	4 x 2	16.1	19.3	700
		1000/6	4 x 2	17.4	20.9	800
		1250/6	4 x 3	19.0	22.8	1000
		1500/6	4 x 3	21.5	25.8	1400
XST		1500~4500	スチールコードを芯体及び補強に用いる場合 当社技術部までお問い合わせください。 (最大ベルト幅2200mm)			

ベースベルト種類は当社の標準仕様であり、設計及びラインの形態によって変更される場合がございます。

▶ 波棧の標準仕様

単位:mm



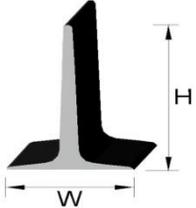
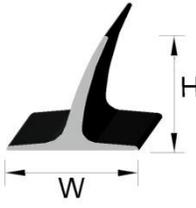
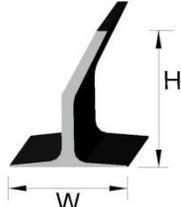
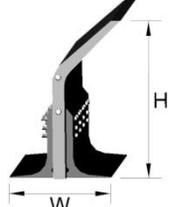
タイプ	高さ(H)	足幅(Bf)	波幅(Bw)	波ピッチ(P)
S	80	50	40	45(40)
	100	50	40	45(40)
	120	50	40	45
	120	80	70	60
	160	75	65	63
	180	75	65	63
	200	75	65	63
	240	75	65	63
	280	75	65	63
	300	90	80	75
ES	400	100	90	83
	500	100	90	83

※ 40H～80Hは芯体プライを用いていないオールゴム製品になります。(タッピングネジ締付け不可仕様)

※ 100H～500Hは全て締付け仕様になります。(タッピングネジ締付けは基本仕様となります。)

▶ 横棧の標準仕様

単位:mm

T タイプ	高さ(H)	幅(W)	C タイプ	高さ(H)	幅(W)
	70	100		70	80
	90	100		90	100
	110	110		110	110
	120	125		120	140
	140	140		150	150
	180	180		180	180
TC タイプ	高さ(H)	幅(W)	TCS タイプ	高さ(H)	幅(W)
	110	100		220	200
	140	140		280	230
	180	160		360	230
	220	180		460	250
	280	285			

※ TCSタイプは特殊補強プライを用いた横棧タイプになります。

※ Cタイプはタッピングネジ締付け不可仕様です。

▶ ゴム材質

運搬物の性状に合わせ、ベースベルト及び波棧、横棧に使用されるゴムの性質をお選び頂けます。

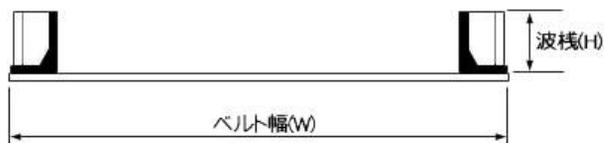
- 一般：特別な性質を要求しない、一般的な運搬物に使用します。
- 耐摩耗性：固着物がひどく形成されたり、運搬物の特性上、耐摩耗性を要求される場合に使用することで、維持補修及び経済的な利点を得られます。
- 耐熱性：運搬物の温度が60℃以上の場合に使用します。
- 難燃性：穀物、肥料工場、炭鉱、火力発電所などで使われており、火災による被害を防ぐために使用します。
- 耐油性：油気によるベルトの変形を防ぐために油気を含んだ運搬物の場合に使用します。
- 耐薬品性：薬品、パルプ、陶磁器など、薬品が付着されている運搬物に使用します。

Feeder Belt(フィダーベルト)

フィダーベルト(定量連続供給ベルト)はコンベヤベルトの両端に波棧を付着させ、運搬物の流れ落ちを防止し、作業場を綺麗な状態に維持できるようにします。特に水分含有量が多い場合には、より効果的です。



標準仕様



単位:mm

No	ベルト幅 (W)	波棧高さ (H)
1	400~800	40~80
2	900~1200	80~120
3	1300~1600	80~200
4	1700~2200	120~200

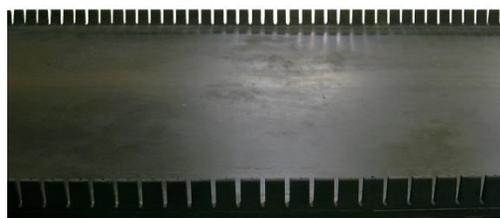
※ 運搬物の性状に合わせ、ゴムの材質をお選び頂けます。

主な使用先

- 製鉄会社
- セメント工場
- 発電所
- 化学会社

Coal Feeder Belt(コールフィダーベルト)

コールフィダーベルトはセメント工場、鉄鋼会社、火力発電所などで使用されており、石炭及び石灰石などの運搬物を定量供給するベルトです。特長は両端の一体型のフレンジが運搬物の流れ落ちを防止し、下面のV-Guideが安定したベルト走行を持たせます。



標準仕様

単位:mm

ベルト幅 (W)	フレンジ高さ	センターガイド	
		幅	高さ
838	36	32	10
914			
1067			



棧のタイプ



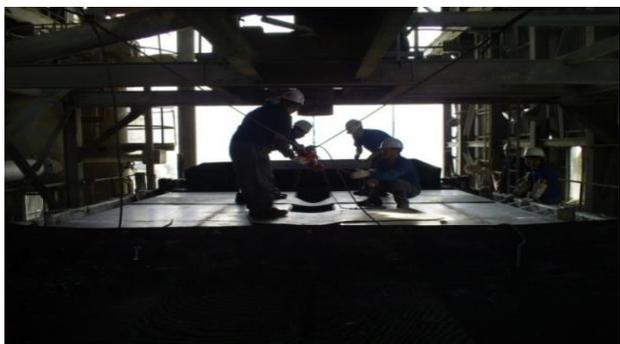
主な使用先

- 製鉄会社
- セメント工場
- 発電所

※ 運搬物の性状に合わせ、ゴムの材質をお選び頂けます。

Filter Belt(フィルターベルト)

フィルターベルトは連続的に大量のフィルターリング(濾し)作業を必要とする装置産業に適用し、スラリーと液相を分離させる際に使用されるベルトです。



▶ 特長

- 設計及び製作時の公差及び寸法が大変正確です。
- 液相から固相を分離させる効率が高いです。
- 高い品質のカバーゴムを適用します。
(耐薬品性、耐摩耗性、耐熱性)

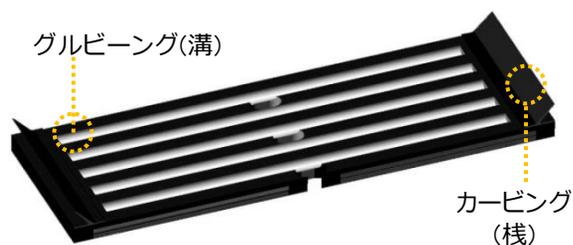
▶ 主な使用先

- 発電所 • 化学会社 • 製紙会社

▶ 標準仕様(本体ベルト)

単位:mm

ベルト幅	グルピング寸法				カーピングタイプ
	幅	深さ	ピッチ	長さ	
800	13	11	20	600	100
1200	13	11	20	1000	100
1600	13	11	20	1400	130
2400	13	11	25	2200	130
3200	19	18	26	3000	130
4200	19	18	26	4000	130



▶ 標準仕様(カーピング)

単位:mm

高さ	タイプ		
	A	B	C
65	O		
100		O	
125			O
130		O	
形状			

FINEFLEXWALL® CONVEYOR BELT

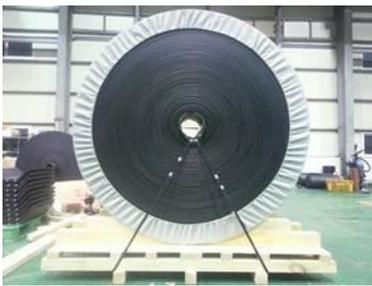
▶ WOODEN BOX TYPE PACKING



▶ STEEL BOX TYPE PACKING



CONVEYOR BELT



FILTER BELT

▶ OPEN TYPE



▶ ENDLESS TYPE



FEEDER BELT & COAL FEEDER BELT



試験設備



▶ 레オメータ



ゴムの硬化程度を決定するための試験機で特定の温度と圧力で試験片の回転トルクによる前端応力を測定する試験機です。
(ゴムの滴定加黄条件を確認するための試験機)

▶ 老化試験機



設定した温度でゴムの試験片を加熱させ、ゴムの老化させる試験機です。
(老化された試験片は収縮の程度、引張強度、伸び、引裂性を測定し、老化前のデータと比較分析を行います。)

▶ 引張試験機(UTM)



材料の変形に対する様々な抵抗性を測定する機械で、試験片の機械的、物理的性質をデータ化させ、材料の引張強度、伸び、接着強度など材料の物性を分析する試験機です。

▶ DIN 摩耗試験機



DIN摩耗試験機はゴムの耐摩耗性を測定する機器で試験片に一定の荷重を加え摩耗させて同じ条件で摩耗させた標準試験片の質量と摩耗度を比較させて摩耗度、摩擦質量を測定する試験機です。

▶ 波棧屈曲試験機

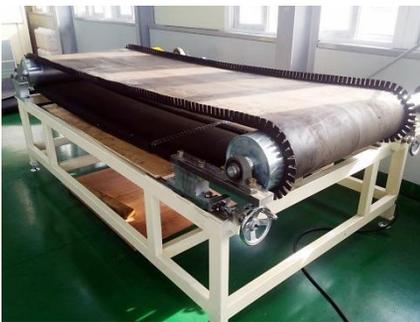
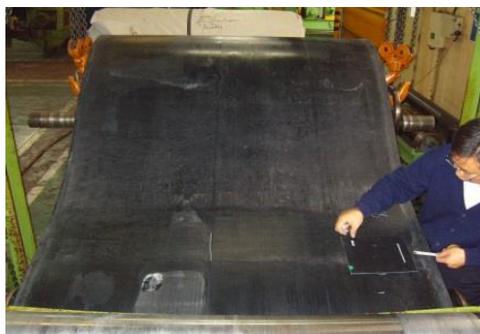
波棧屈曲試験機は波棧の耐久性能を測定する試験機で、実際、現場での運用の際に問題が発生しないように試験を通じて波棧の耐久寿命を測定することとともに耐久性の向上を推進しています。

▶ テストロール(Test Roll)

配合開発の際、量産化前の段階で少量を配合し、新規の配合の物理的性質を確認するための試験設備です。

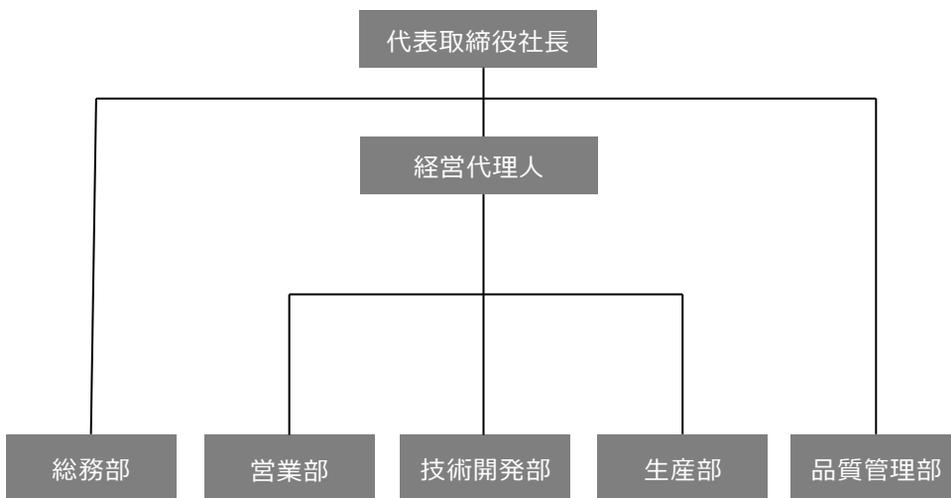
**▶ Coal Feeder & Feeder Belt 走行性能試験機**

エンドレス作業の後、左・右側の長さ偏差及び走行安定性を確認する耐久信頼性試験機です。

**▶ 非破壊試験**

スチールコードコンベヤベルトの安定性のために、スチールコードの配列状態をX-Ray撮影を通じて確認する測定試験機です。

組織図



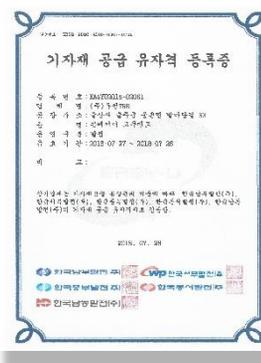
認証書情報



ISO 9001 2008



技術革新型 中小企業



韓国電力
機資材供給有資格認証書



ベルト製造方法特許(1)



ベルト製造方法特許(2)



フィルターベルト
グルピングマシン特許

1. 特殊綿ベルト製作



1997

2. 船接岸用フェンダー設置



2000

3. フィルターベルトグルベeing



2002

4. 韓国最長垂直B.C納品



2003

5. 星信洋灰(富川市)国産化



2004

6. POSCO 2F 垂直B.C納品



2005

7. フィルターベルト4200W納品



2007

8. フィルターベルト4200W納品



2008

9. 東京電カライン確認



2009

10. 蔚山火力フィルターベルト国産化



2010

11. POSCO 3F 垂直B.C納品



2011

12. 急傾斜コンベヤ 国産化



2013

13. 環境プラント(日本、官庁向け)納品



2015

14. 新工場へ統合移転(釜山、長安)



2015

15. アメリカ輸出開始(SIDEWALL、CLEAT)



2015

日常点検

注意

コンベヤベルトを稼働する前に次の点検項目などに従い日常点検を実施し、異状がある場合には適切な措置を行ってください。措置後も異状が続く場合には当社までお問い合わせください。

▶ **コンベヤベルト**

区分	点検項目	措置事項
日常点検	ベルト本体の破損または摩耗	修理または交換
	接合部の剥がれまたは損傷	修理、再接合または交換
	ローラの回転不良及び摩耗	交換
	ローラ、プーリに異物質固着	付着物の除去または交換(材質の変更)
	テークアップ装置の作動不良	整備
	スカート及びクリーナーの異常	整備
	シュート部の異常	整備

▶ **FINEFLEXWALL® CONVEYOR BELT(急傾斜コンベヤベルト)の点検**

点検項目	点検方法	措置事項
ベースベルト	ベルトの上/下部の補強プライの露出及び幅/長さ方向への破れ	交換
	ベルト耳余部及びエンドレス部外傷及び剥げ	修理及び交換
	ベルト表面の異物質の固着有無	整備(付着物の除去)
	斜行の有無	整備
波棧	波棧及び横棧の破れもしくは離脱	修理及び交換
	波棧と横棧の部分摩耗	整備、斜行点検
横棧	波棧と横棧の固定用ボルトの離脱	整備(ボルト締め、締付け)
	ローラの回転不良	修理及び交換
設備	ヘッド部及びディスクプーリ部、ラギングしたゴムの離脱及び片摩耗	修理及び交換
	ローラ及びプーリへの異物質の固着有無	整備(付着物の除去)
	不規則(シュート部)な運搬物移送	整備
	稼働中、異状騒音発生の有無	整備

運転中の注意事項

点検項目
防護壁や安全カバーを設置してください。体がベルトと設備の間に挟まれたり、運転中に巻き込まれる恐れがあります。
防護壁の内側に入らないでください。
紐やネクタイなどを着用しないでください。体が巻き込まれたり、挟まれる恐れがあります。
ベルトの上に乗ったり、ベルトの上に手や体を出さないようにしてください。
運搬物以外の物、特に吸殻など発火の原因になる異物質を入れないでください。
稼働の前に現場の電源スイッチ、非常停止装置、待避口の確認を行ってください。
最大運搬量を守り、異状張力の発生を防止してください。ベルト破損の原因になります。
運搬物がベルト側面へ流れ落ちないようにしてください。
非常発生時、検出装置を設備上に設置してください。例) 逆回転防止装置、斜行検出装置、非常停止装置など

稼働中の注意事項

- コンベヤベルト異状騒音発生や斜行など管理上の問題がある場合には即刻停止し、点検してください。
- コンベヤベルトの下やテークアップ部の下に入らないようにしてください。
- 稼働の際はケーク除去作業や落分の処理作業をしないでください。
- 稼働の前に現場の電源スイッチ、非常停止装置、待避口を確認してください。
- 運搬物がベルト側面へ流れ落ちないように注意してください。
- コンベヤベルトに登ったり、ベルトの上に手や体を出さないでください。

接合時の注意事項

- コンベヤベルトの接合は安全を留意し、平たな場所で、決まった方法と順番に従い、施工を行ってください。
- 高く、危険なラインでは作業及び作業工具の扱いなどにご注意ください。
- 作業現場で火器に注意してください。火災の恐れがあります。
- コンベヤベルト接合の施工作业の際には直射日光を避け、接合部に水分や粉塵がないようにしてください。接合力低下の恐れがあります。
- ゴム接着剤と溶剤を使用する際には十分に換気してください。健康を損なう恐れがあります。
- ゴム接着剤と溶剤は現場に放置しないでください。火災の原因になります。
- コンベヤベルト接合の際、規定された材料以外は使用しないでください。また、接合材料の有効期限を守ってください。

輸送時の注意事項(輸送時の保管を含む)

- 危険** ▪ ベルトを転がして移動しないようにしてください。ベルト下に敷かれる恐れがあります。
- 警告** ▪ 火気は厳禁です。保管の際にはストーブなどの熱源及び電気火花が出る装置を避けて保管するようにしてください。火災の恐れがあります。蒸気、油、薬品類も避けてください。
- 警告** ▪ ベルトを吊り上げる時にはベルトの重量に合うクレーンや吊具を使用してください。
- 注意** ▪ 直射日光や風雨を避け、湿度の低い平らな場所に保管してください。保管温度は-10~40℃が望ましいです。
- 注意** ▪ ベルトの転がらないストッパーなどの装置を使い、転倒しないように処置してください。
- 注意** ▪ 立て掛け、横倒し、異常な歪みを与えられた状態での保管、輸送はしないでください。
- 注意** ▪ ベルトを吊り上げる時、ベルトに損傷を与えないように保護カバをつけ、水平に吊り上げ、ベルト耳部が傷つけないようにしてください。

コンベヤベルト取扱に対する注意事項

- ベルトのロールは木材または鉄材ドラムに巻かれてPP布に梱包されているので、取扱の際には次の事項を留意してください。
- 化物積載用の車などを利用し、運送の際に安全に固定させ移送します。特に降ろす際には転がして落としたり、フォークリフトのフォーク部で損傷を与えないようにしてください。
 - ベルトを転がしながら移動させないでください。怪我の恐れがあります。
 - 鉤や梃子を使わないようにしてください。

コンベヤベルト保管時の注意事項

予備用ベルトや使用後、余ったベルトなど、長時間の保管が必要とされるベルトは老化及びその他の損傷を防ぐために次の事項に留意して保管してください。

1. 直射日光、風、雨または水などを避けてください。
2. 乾燥している冷たい場所に保管してください。
3. 火気、油、化学薬品、有機ガスなど、ベルトに損傷を与えられる恐れがある物との接触を避けてください。
4. 保管の際にはベルトが転んだり、倒されないように固定させてください。

Conveyor Belt
WOOJUNG TRB
Technical Rubber Belt



本社・工場

〒46034 106, Jangansandan 8-ro, Jangan-eup, Gijang-gun, Busan, Korea
Tel. +82-51-724-7330 Fax. +82-51-724-7332
E-mail : woojungtrb@naver.com

- ※ 本内容は改良のため仕様が予告なく変更させていただく場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- ※ 製品をご検討になる際には上記の本社までお問い合わせの上、製品仕様などのご確認をお願い致します。
- ※ 内容の一部または全部を無断で転載、複製することは固くお断りいたします。